

会 議 録(要 約)

日	時	平成29年8月28日(月) 午後1時30分から	
会 議 名	南関町庁舎等建設委員会議(第6回)		
出 席 者 職・氏名	委員・南関町	別紙委員名簿のとおり	
場 所	南関町役場 第1会議室		
<p>(内 容)</p> <p>次第 1. 開会 2. 委員長挨拶 3. 議事</p> <p>(1)「庁舎等建設基本計画の策定について」</p> <p>【スケジュールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆様からのご意見を反映したものを9月19,20,21,26日の住民懇談会にて説明予定です。本委員会や住民説明会にて大きな変更があるようでしたら第7回を開催します。大きな修正変更がない場合は、委員長決済にて決定したいと考えています。変更がない場合は、第7回委員会は基本設計ができた段階で開催を予定しています。 ・高校の譲渡協議は今年度中に、県の方で審議会を行っています。最終的に来年の4月に譲渡となっており、順調に進んでいます。 ・基本設計は、今年度完成予定です。実施設計は来年度の予定です。 ・開発許可は必要になるかもしれませんが、現在許可が必要との前提で計画しています。 ・提示している資料は平成31年度の6月から着工とずれこんだ予定で記載しています。以前のスケジュールではH30年10月着工でしたが、開発許可でずれ込む場合があります <p>委員長・この場の議論で自信をもって住民のみなさんに公表したいと考えます。</p> <p>委員長・スケジュールに関して何か質問はありますでしょうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">→一同なし</p> <p>【第1章について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館機能は含めるのか <ul style="list-style-type: none"> → 今回はホールはつくらないと第5回委員会でも説明しています。 公民館(ホールを除く)といった誤解がないような表現に変更します。 ・人にやさしいといった表現をどこかに入れてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> → 二つ目のハード面・老朽化への対応のところに入れ込みます。 委員長・大項目に入れたほうがよいと思います。 ・まちづくりの拠点としてと書いてあるが、南関高校敷地を前提としてあるのに、前段にどこが予定地なのか書いていないため、わかりにくい。 <ul style="list-style-type: none"> → 「はじめに」のところに敷地など基本構想で決まった事項を記載します。 ・役場とか保健センターの跡地利用はこの基本計画に明記する必要がありますか。 <ul style="list-style-type: none"> → 現庁舎と保健センターの跡地利用は、未定であるため、今回の基本計画書には記載の予定はありません。 			

【第2章について】

- ・庁内プロジェクト会議のことも明記された方が住民の方に伝わるのではないかと記載します。

【第3章 基本理念1について】

- ・浸水対策だが、プールの部分が浸水するが、水路についてはどうするか。
 - 水下から水上側までレベルの調査をしないとイケません。
 - 水路は簡単に移動はできないので関係先などよく協議して検討してください。
 - 水路などの協議は役場が対応します。
- ・ハザードマップはどの程度の雨を対応しているのか。
 - 2日間総雨量530mm想定。100年に一度の想定。左記のように明記します。
- ・構造体Ⅰ類にすることによってⅡ類と比較してコスト的にはどうか。
 - 経験談ですが、木造ではないですが、鉄筋コンクリート造の病院では、構造体の工事費の中だけで1.5～2.5割程度アップというイメージです。
- ・構造体Ⅰ類について、既存の部分はどうか。
- ・この文章を見ると全体がⅠ類と見る場合もあるが、既存校舎はどうか。
 - 耐震診断のを精査確認している最中。学校なので安全率は高めに見てあると思います。基本的には構造体は壊さない前提で計画をしています。
 - 今話された内容は基本計画書に記載されたほうがよい。
- ・雷対策、避雷針の設置はどうか。以前南関中に雷がおちた際、地面から雷が逆流しPCが壊れた。何か対策はあるか。
 - 校舎棟が高いのでそちらに設置ということになります。また、地面から逆流する対策はありますが、すべてのコンセントなどに対応するとコストが膨大になります。一般には、重要機器に対策し、他のコンセントなどには対応しません。

【第3章 基本理念2について】

- ・人にやさしいの文言を入れ、歩道を整備するなどを入れてほしい。
 - 文章に入れ込みます。

【第3章 基本理念3について】

- ・歴史といった観点について、小代焼きなど具体的なものを考えてほしい。
 - 小代焼きといった素材を活用することは考えています。
- ・どちらが正面か。旧南関高校が正面かなと思える。
- ・やっぱり、シンボル性が弱い気がする。大きな関所の門を設けるなどの案をもう少し考えてはどうか。
 - 計画書の後半にも外観デザインの文章があります。まとめて書いたほうがわかりやすいと思います。
- ・取付道路について、いろんなプランと様々な道路取付位置を検討してほしい。
- ・また、空き家対策や関町商店街などを含めて検討してほしい。明確にしたいのは、だれが位置や形状について決めるのか。
 - 移転の件数を検討すると今回は費用を抑えることもコンセプトのため、現在の案がもっともコストがかからないと考えています。
- ・うから館からまっすぐ道路を通したいといった町の将来構想があつてこの位置になっている。また、うから館からの町道と商店街の町道の交差点となるためこの位置が適している。

・図の中に商店街名や周辺公共施設名などを明記してほしい。

【第3章 基本理念4,5について】

・地元産材は本当に使えるのか。

→竹加工品に限らず、杉材をはじめとした桧などの地元産材、太陽光パネルなど南関でつくられたものはなるべく活用できるような計画にしたいと考えています。

・新しいエネルギーの導入や今後の対応は考えられるか。

→ 具体的に考えていきたいと考えています。

→エネルギーに関して、今年度木質チップを利用した発電システムの需要と供給の可能性調査を行う予定。竹に限らず、小さなボイラーなどで発電ができるかどうか、導入できるかを判断していきたいと考えます。設計者としては事務局から依頼があれば行います。

【第4章について】

・桜広場について、出初め式の棧敷席を兼用する場合は、桜を伐採しないと見えないのではないか？

→桜の木があるのは河川敷。桜広場は木を植えるのではなく既存の木を見るようなイメージ。桜の木を伐採するのは簡単だが今までの景観が崩れます。皆さんの意見はどうでしょうか。

・風景、桜は残すべきで、既存の桜を図示すること。

・記念碑がいくつかあるが、記念碑はどのようにするのか？

→ 記念碑は必要なものは移設します。

・道路の形状について、スピードを落とすために直線にしたとっているが、カーブがあったほうがスピードが落ちるのではないか。

→今は概略設計段階、今後の道路設計にて多少な変更はありますが、道路の関係法令上T型路となることをご理解いただきたい。

・歩道について、図面に明記すること。

・バス停(予定)の明記はできるか。

→バス停はバス会社が設置するため「予定」であるとかの明記はできない。また、バスロータリーは、駐車場から入り、庁舎前を通って抜けていく考えです。

・身障者用駐車場や庁舎までの歩廊には屋根をかけたほうがよいのではないか。

→屋根はつける予定。通路部分の屋根についても検討します。

・家庭科棟・礼法室へは荷物を運ぶと思うため動線は確保しているか。

→上記動線は確保する予定です。現状は明記していません。

→動線は大事なもので、基本計画に入れ込んでほしい。

・外周フェンスはどうするのか。

→未定ですが、安全性や防犯の課題もあるため、住民説明会にて周辺住民の意見を取り入れながら考慮します。

【第4章 平面について】

・1階の旧管理棟の入り口はどうやって入るか。

→渡り廊下部分は同じ床レベルとし、スロープにて上がり、自動扉で入るイメージです。

・健診の受付が混雑するため、溜まれるスペースを設けてほしい。

→ 検討します。

・執務室の奥に相談室があるが、セキュリティ上大丈夫か。

- 庁内の打合せの際、安全上、後ろが良いとの意見があったため、後ろに配置しています。
- ・議場からの避難はどうお考えでしょうか。
 - 外部階段からを考えている。車いすの方などは滑り台等の議論になってきます。
 - ・各課に窓口があるため、ワンストップではないのではないか。
 - 総合窓口を受付を配置している。1階の新庁舎ゾーンはワンストップだと考えています。
 - 基本的にはワンストップを考えている。お客様は動かず、職員が対応します。直接要件がある方はその課に直接いくような形式になります。
 - ワンストップがわかるように住民の方に説明会にて、説明をお願いします。
 - ・窓口のセキュリティに関して、完全に閉じたほうがよいのではないかと。
 - 現段階はカウンターしか書いていない。備品・書棚で仕切る方向で考えています。カウンター側から基本的には入れないようにしていきたいと考えています。相談室は何かあった際の対応がしにくいいため、執務室側に持ってきています。相談室へ入る動線は、執務室の間の打合せスペースから入るようなイメージです。
 - ・完全に遮断はされないのでしょうか。
 - 完全に遮断した場合、カウンター外に出る場合が不便。低扉等で対応したいと考えます。
 - 執務室は仕切る事例が多い。日中は鍵はかけず、扉をつけている事例が多い。
 - 相談室では何かあるかわからないため、2人以上の職員で対応する。また、個別の事案があるため、責任者(課長)の許可を得て利用する。
 - 待合ホールから執務室を通らずに相談室にいけるようなレイアウトを検討ください。
 - ・段差について、かなり検討していただかないといけない。地面レベルの資料を作してほしい。また、南関高校で一番光が入らない場所である階段室に何か工夫をしてほしい。
 - ・現時点での段差解消についてフラットにするか、昇降機などを設置するかなどお考えを聞かせてください。
 - スロープ等設置をして、車いすでもいけるような対応が必要だと思っています。
 - ・家庭科棟、工芸実習棟、礼法室は改修するのかそのまま使うのかお考えを教えてください。また、文章にてどう改修するか、手を加えないのか明記してください。
 - 詳細に調査し、今後の使い方など議論してどこまで改修するかを決めます。事務局としては、コストを抑えるためにもそのまま活用していきたいと考えています。被服室は使い勝手が悪い場合は、改修も考えられます。
 - ・正門付近について、車いす駐車場があるが、屋根や動線などどうされますか。
 - 健診車用のスペースとなる。広く舗装するため、車いす駐車場は移動を検討します。健診車台数など、協議をした上で、決めていきます。
- 【第4章 外観デザインの方向性について】**
- ・既存を利用したデザインについては時間がかかるため、今後検討ということでよいか。
 - はい
 - ・玄関を明快にするため、冠木門をイメージしたわかりやすいデザインにしてはどうか。
 - ・既存南関高校の方はどう改修されますか。
 - 管理棟正面の校章は保存して町章へ変更。校章は保存する方向です。劣化具合を調査し、コストも含めて検討していきます。
 - ・基本計画に書くべき内容として、2つの顔をもたせると明記したほうが良い。既存校舎の方も工夫してほしいと期待がありましたが、どうでしょうか。

・南関高校をそのまま使いましたというだけでなく、新しい庁舎とマッチした顔となる既存校舎の改修を行ってほしい。個人的には小代焼きなどどこかにつかってほしいと考えている。

→小代焼きはどこか内装に使いたいと考えています。

・中庭についてはどうなったか。

→中庭は、南関高校のメモリアルコート的位置づけにしてはどうかと考えています。中庭については、OBの方などとワークショップをして検討したいと考えています。

・古いものと新しいものの調和。力強さだと思うが、今のデザイン画では弱い気がする。

→今回頂いた意見やワークショップなどを経て、基本設計時に検討を行います。

【全体を通しての質問】

・外観パースは今の段階では省くもしくは後ろに回してもよいのではないか。

・防災広場の日常的な使い方等を示したほうがよいのではないか。

・アクセス道路について、図面に文言を入れたほうがよい。

・ワークショップについて、どうお考えでしょうか。

→9月末に4地区で開催予定。住民懇談会の中で説明します。

・できるだけ、住民意見を吸い上げてほしいが、住民懇談会では、町長はじめ各課の課長がいるため、中々意見が言いにくい。考えを共有できるような空気、相互で意見を交換できるような配慮をしていただきたい。

→住民懇談会で意見が出た場合は、委員のみなさんに配信します。

(2)「その他次回の日程等について」

日時:次回は基本設計がある程度まとまった段階にて開催予定

場所:南関町役場第1会議室

閉会

第6回庁舎等建設委員会

日時：平成29年8月28日(月)午後1時30分～
場所：南関町役場第1会議室

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 審議

(1) 庁舎等建設基本計画の策定について

(2) その他

4. 次回の日程について

日時：平成29年 月 日 () 時 分～ 時 分

場所：南関町役場

5. 閉会

南関町庁舎等建設委員会名簿

番号	職名	氏名	備考
1	委員長	西郷 正浩	
2	副委員長	井上 繁孝	欠席
3	委員	境田 敏高	
4	委員	立山 比呂志	
5	委員	花見 洋昭	
6	委員	福山 正英	欠席
7	委員	野田 紀久子	
8	委員	裕村 公正	
9	委員	中村 正雄	
10	委員	北原 浩一郎	
11	委員	西田 由実	
12	委員	下田 眞一郎	
13	委員	雪野 栄二	
14	委員	大里 耕守	
15	委員	大木 義隆	
16	委員	西田 裕幸	
17	委員	島崎 演	
18	委員	北原 宏春	
19	委員	古澤 平	
20	事務局	坂田 浩之	
21	事務局	高木 正臣	
22	事務局	大森 敏和	